

改善箇所説明図



不具合発生箇所

注： は交換部品を示す。

前席シートベルト・バックルの配線の取り廻しが不適切なため、座席位置の調整により当該配線と座面下部フレームが接触し、配線が損傷することがある。そのため、シートベルトの装着状態を正しく検知できず、シートベルトの警告が作動しなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、前席のシートベルト・バックルを新品と交換し、配線の取り廻しを変更する。

識別： 助手席足元のインストルメント・パネル・カバー取付ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。